

膵頭十二指腸切除術または膵体尾部切除術を受けた患者さんへ
奈良県立医科大学 麻酔科学教室では、「膵頭十二指腸切除術または膵体尾部切除術後の合併症発生に関わる因子の検討」という臨床研究を実施しております。この臨床研究の概要についてご確認いただき、問い合わせなどがありましたら「問い合わせ先」へご照会ください。

この臨床研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て行います。

【研究責任者】奈良県立医科大学 麻酔科学教室 立入 由佳

【研究の目的】膵頭十二指腸切除術や膵体尾部切除術は膵癌や胆管癌に行われる術式で胆肝膵外科領域でも高難度の手術の1つです。術後合併症の発生率は依然高く、より良い周術期管理を考えていく必要があります。一般的に術後合併症は手術前の栄養状態と関連すると言われてはいますが、具体的な報告がないのが現状です。手術を受ける方々の栄養状態を把握し、術後合併症の関連を調査することで、今後合併症の発生やその重症化を防ぐ手立てとなるような情報を提供していきたいと考えています。

【研究期間】研究の対象となる期間 2013年1月から2017年12月

全体の研究期間 実施承認後 ～ 西暦2018年 12月 31 日

【研究の方法】2013年1月から2017年12月の間に奈良県立医科大学附属病院にて膵頭十二指腸切除術または膵体尾部切除術を受けた方を対象としています。手術時に20歳以上であった全ての症例を対象とし、診療記録から手術前の栄養状態を評価し、手術後の合併症との関連を調べます。

【個人情報の取扱い】

個人情報については、各症例から情報を取り出す際に統計整理番号を割り付けし、患者ID、氏名、生年月日を削除し、別ファイルを作成します。必要な際に個人が特定出来る様に個人識別対応表を作成した際は、個人が識別される項目（患者ID、氏名、生年月日等）をネットワークから遮断された麻酔科研究用コン

コンピューターに保存します。麻酔科研究用コンピューターは厳重に研究責任者において管理されます。研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。

【利益相反】この研究は、特定の企業・団体等からの支援を得て実施するものではありません。

※個人情報の開示は手続きに基づき行います。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。また、開示の目的によっては開示をお断りする場合もあります。

※この研究のカルテ情報使用についてご了承いただけない場合や、研究に対する問い合わせがありましたら、下記までご連絡ください。ご了承いただけない場合でも、今後の治療などに不利益を受けることはありません。

【問い合わせ先】

奈良県立医科大学 麻酔科学教室

研究責任者 立入 由佳

〒634-8522 橿原市四条町840

TEL 0744-22-3051

Email nara-masui@naramed-u.ac.jp